

平成29年第4回士別市議会定例会会議録（第5号）

平成29年12月15日（金曜日）

午前10時00分開議

午前10時04分閉会

---

本日の会議事件

開議宣告

諸般の報告

日程第 1 諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について

日程第 2 意見書案第8号 障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書について

意見書案第9号 29年度以降「産地交付金」の満額交付などを求める意見書について

閉会宣告

---

出席議員（16名）

2番	喜多武彦君	3番	大西陽君
4番	村上緑一君	5番	渡辺英次君
6番	谷守君	7番	松ヶ平哲幸君
8番	岡崎治夫君	9番	国忠崇史君
10番	山居忠彰君	11番	十河剛志君
12番	出合孝司君	13番	遠山昭二君
14番	井上久嗣君	15番	粥川章君
16番	斉藤昇君	議長	17番 丹正臣君

---

欠席議員（1名）

副議長 1番 谷口隆徳君

---

出席説明員

市長	牧野勇司君	副市長	相山佳則君
市立病院副院長	三好信之君	総務部長（併） 選挙管理委員会 事務局 長	中舘佳嗣君
市民部長	佐々木幸美君	保健福祉部長	田中寿幸君



(午前10時00分開議)

○議長(丹 正臣君) おはようございます。

ただいまの出席議員は16名であります。

定足数を超過しておりますので、これより本日の会議を開きます。

---

○議長(丹 正臣君) ここで事務局長より諸般の報告をいたします。

○議会事務局長(浅利知充君) 御報告申し上げます。

初めに、議員の遅参についてであります。1番 谷口隆徳副議長から遅参の届け出があります。

次に、本日の議事日程及び諸報告につきましては、印刷の上、お手元に配付のとおりでありますので、朗読を省略いたします。

以上で報告を終わります。

---

(朗読を経ないが掲載する)

1. 市長から送付された議案は次のとおりである。

諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について

2. 議会運営委員会から送付された議案は次のとおりである。

意見書案第8号 障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書  
について

意見書案第9号 29年度以降「産地交付金」の満額交付などを求める意見書について

以上報告する

平成29年12月15日

士別市議会議長 丹 正 臣

---

○議長(丹 正臣君) それでは、これより議事に入ります。

日程第1、諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦についてを議題に供します。

提案者の説明を求めます。牧野市長。

○市長(牧野勇司君) (登壇) おはようございます。

ただいま議題となりました諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦について、御説明申し上げます。

平成30年3月31日をもって任期満了となる小林恵子人権擁護委員を再度候補者として推薦いたしたく、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求める次第です。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。(降壇)

○議長(丹 正臣君) 質疑に入ります。

御発言ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(丹 正臣君) お諮りいたします。本案については、推薦に同意することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(丹 正臣君) 御異議なしと認めます。  
よって、諮問第2号は推薦同意と決定いたしました。

---

○議長(丹 正臣君) 次に、日程第2、意見書案第8号 障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書について及び意見書案第9号 29年度以降「産地交付金」の満額交付などを求める意見書について、以上2案件を一括議題に供します。

本案については、提案者の説明を省略いたします。

質疑に入ります。

御発言ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(丹 正臣君) それでは、これより採決に入ります。  
本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(丹 正臣君) 御異議なしと認めます。  
よって、意見書案第8号及び意見書案第9号は原案のとおり可決されました。

---

○議長(丹 正臣君) 以上で本定例会に付議されました案件の審議は全部終了いたしました。  
平成29年第4回定例会はこれをもって閉会いたします。  
御苦労さまでした。

(午前10時04分閉会)

以上、本会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名する。

平成29年12月15日

士別市議会議長 丹 正 臣

士別市議会副議長 谷 口 隆 徳

署 名 議 員 井 上 久 嗣

〃 粥 川 章

〃 斉 藤 昇